

天かんざしを立て、
鬘の後ろに鹿の子をかけた



桜のビラかんざしで、可愛らしい盛り

福良雀、福来雀とも書く。
冬、スズメが寒さを防ぐために
空気を含んで丸くなった形をいう。
スズメは厄をついばむとされ、
豊作の手助けをすることから
五穀豊穰などの意味合いがあり、
縁起の良い形の象徴。

ふくら雀



幕末から明治にかけて結われた髪。
鬘の形がふくら雀に似ているので、
名付けられたとされる。
たまたま似たのではなく、
結いながらふくら雀の形にしようと
企んだのではなからうか。
町娘の愛らしい結び方のひとつ。



ふくら雀のお嬢さん いらつらつしゃい

いいの！わたしこの色が好きなんだから



ちよいと娘さん、その色合いは夏の花山吹というものだよ
(暑苦しいという譬え)

暑いけど、このお着物
表に見せに行かなくちゃ

